

県央基幹病院と県立吉田病院に関する 意見書を県へ提出

7月18日、第2回燕市議会臨時会において、新潟県知事宛の「県央基幹病院の早期建設及び県立吉田病院の早期改築を求める意見書」が議員全員の総意として発議、議決されました。要望事項は次の2点です。

1. ことは県民の命にかかわることであり、財政的視点のみで見直し議論を進めるべきではなく、これまでの経緯を尊重した、県央基幹病院の早期建設を求める。
2. 6月18日に、村上市で震度6強の地震の発生からも、耐震基準を満たしていない県立吉田

病院の改築は、「命を守る」という意味で待ったなしであり、その早期実現と県立3施設一体となった運営の継続を求める。

その後8月8日、新潟県庁に議長・副議長・総務文教常任委員長・市民厚生常任委員長の計4名で訪問し、担当部局長等に対し意見書を直接手渡し、燕市議会としての「思い」を伝えました。引き続き、燕市議会一丸となり粘り強く要望していきます。



議長が意見書を手渡しました

燕市で研修会や定期総会が開催されました

燕市が会場となり、議員の合同研修会や新潟県市議会議長会の定期総会が行われました。これらの研修会や定期総会は、毎年各市持ち回りで開催されます。

本年度は、燕市は当たり年であり、研修会や定期総会が同時期に3件開催されました。

三市議会議員合同研修会 7月16日(火)

【参加市議会】燕市・三条市・加茂市

【内容】燕市役所総務部 十河浩防災主幹から、「燕市の防災に関する取り組みについて」話していただきました。



ワシントンホテルで50名参加

中越地区市議会合同議員研修会 8月6日(火)

【参加市議会】燕市・長岡市・三条市・柏崎市・小千谷市・加茂市・十日町市・見附市・魚沼市・南魚沼市

【内容】新潟日報社代表取締役社長 小田敏三氏をお招き



文化会館で190名が参加

し、「田中番記者から見た令和の時代 ～もし今、田中角栄氏が生きていたら～」を演題として講演いただきました。

新潟県市議会議長会秋季定期総会 8月22日(木)

県内全20市参加で開かれた新潟県市議会議長会は、地方自治の本旨に基づき、地方行財政のさまざまな分野にわたり調査研究し、県内各市の発展に寄与するとともに、各市相互の意思の疎通を図ることを目的とした組織です。本総会では、各市から提出された議案を審議しました。総会后、決議された議案については、要望書を関係機関へ送付し、要望事項の実現に向け取り組んでいます。

また、定期総会の開催前に佐久間豊副知事から「県政の諸課題について」を演題として講演いただきました。



ワシントンホテルでの定期総会